



平成 19 年 6 月 13 日

各 位

会 社 名 サトウ食品工業 株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐藤 功
(コード番号 2923 東証第 2 部)
問合せ先 取締役管理本部長 笠原 康司
(TEL 025-275-1100)

平成 19 年 4 月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 6 月 16 日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 4 月期の業績予想数値の修正(平成 18 年 5 月 1 日～平成 19 年 4 月 30 日)

(連結)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 18 年 6 月 16 日発表)	44,400	550	270
今 回 修 正 予 想 (B)	43,686	308	△ 42
増 減 額 (B-A)	△ 713	△ 241	△ 312
増 減 率 (%)	△ 1.6	△ 43.9	—
(ご参考) 前期(平成 18 年 4 月期)実績	43,561	468	△ 415

(個別)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 18 年 6 月 16 日発表)	26,800	500	220
今 回 修 正 予 想 (B)	26,472	461	△ 65
増 減 額 (B-A)	△ 328	△ 39	△ 285
増 減 率 (%)	△ 1.2	△ 7.6	—
(ご参考) 前期(平成 18 年 4 月期)実績	25,870	597	△ 326

2. 修正の理由

売上高につきましては、当社(食品製造事業)包装餅は暖冬による年末年始の販売環境が厳しい状況で推移いたしました。この結果、当社売上高は当初計画比 3 億 28 百万円減となる見込みであります。子会社(小売事業)はドミナントエリア(新潟市近郊)における競合各社の出店にともなう販売競争激化により、当初計画を下回る見込みであり、連結売上高は当初計画比 7 億 13 百万円減となる見込みであります。

経常利益につきましては、当社は主に包装餅の売上高の当初計画未達にともなう売上総利益の減少により、当初計画比 39 百万円減となる見込みであります。子会社は売上高の当初計画未達にともなう売上総利益の減少により、当初計画を下回る見込みであります。また、当社関連会社(株)オリエンプラン等の連結調整勘定相当額の減額等により、営業外費用に持分法投資損失 36 百万円を計上いたしました。この結果、連結経常利益は当初計画比 2 億 41 百万円減となる見込みであります。

当期純利益につきましては、当社は特別損失に旧新潟工場の建物一部撤去(平成 18 年 10 月 16 日付「特別損失発生のお知らせ」のとおり)等にとともなう固定資産除却損 1 億 48 百万円、子会社等の債務保証損失に備えるため損失負担見込額として債務保証損失引当金繰入額 1 億 30 百万円及び当社関連会社(株)オリエンプランの業績計画と実績の乖離により関係会社株式評価損 49 百万円を計上することとしました。この結果、当社当期純利益は当初計画比 2 億 85 百万円減、連結当期純利益は当初計画比 3 億 12 百万円減となる見込みであります。

以 上

(ご参考)

平成 19 年 4 月期決算短信は、平成 19 年 6 月 15 日に発表する予定であります。